

陳情第 2 号

式見小学校の旧式見中学校跡地への移転に関する陳情書


令和 3 年 6 月 11 日

長崎市議会議長
井上 重久 様

陳情人

住 所 長崎市四杖町 58 番地

氏 名 式見地区連合自治会

会長 森 孝 幸 

連絡先 XXXXXXXXXX

1 陳情の趣旨

長崎市立式見中学校は令和 2 年 3 月 3 1 日を以て長崎市立小江原中学校へ統合されました。

旧中学校は、式見地区の伝統行事「式見くんち」に奉納する踊り、獅子舞、寸劇の練習や、町民運動会、ふれあい祭等、地域行事を行ってきた施設でもあります。

しかし、閉校して後、運動場をはじめ、テニスコート跡地や敷地内の空き地は雑草が生い茂り、地域の行事を行うには使用困難な状況であります。

平成 3 0 年 3 月 1 6 日に要望書を出させていただいた際、今後の式見地区の地域振興について、長崎市としても特に配慮していただくこと、また、学校統合後により地域が衰退することがないように、地域の活性化に向けて、市をあげて、ご協力いただくことをお願いいたしておりました。

そのような中で次のような意見が寄せられておりますことから、式見小学校を旧式見中学校跡地へ移転して頂きたいと陳情致します。

(1) 保護者からの要望事項

小学校の構造は教室、職員室、給食室がそれぞれ別棟にあり、給食を運ぶ際は階段を使つての運搬で、特に低学年の児童に負担であります。運動場、プールへの移動についても坂と距離があり負担になっております。また、現在給食は小学校で作っておりますが、近い将来他所で作られ、配送されると聞いており、周辺道路が狭隘なため大きなトラックでの配送が困難な状況になると予想されます。

一方、旧中学校は式見の中央に位置し、付近は階段がなく、ベビーカー等幼い子どもを連れた保護者はもちろんのこと、老若男女問わず集まりやすい立地で、子どもたちを巻き込んだ地域行事を行いやすく、地域愛(式見愛)を育むことが

できる場所であると同時に、地域の人の見守りの中で子どもたちを学ばせたいと考えます。

(2) 地域住民としての要望事項

小学校は敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されていますが、旧中学校は警戒区域等には指定されておらず、併せて、「車で避難できる」、「一度に大人数が収容できる」など地域の避難場所として安心感の高い体育館があります。体育館は、衆参両院など各選挙時に投票所としても行政利用され、プールは防火水槽として利用されております。

このように地域内の有用な施設を避難支援、地域活動、子育て支援活動などもっと活用したいと考えます。

(3) 旧中学校跡地の環境整備（草刈りなど）への要望事項

閉校して1年以上が経過し、道路に隣接したグラウンドの法面の雑草を除草するよう要望しましたが未だ実行されず、竹や雑草が道路に覆いかぶさり視界が悪くて交通事故の要因になりかねない状況です。グラウンド、花壇、テニスコートも生えるに任せた状況で、湿気の多いところでは蚊が発生しております。

このような状況も、小学校の移転により維持管理が容易になると考えます。

(1) から (3) の各要望事項のとおり、式見地区では地域の各事業にも若者が参加するなど草の根活動が実を結びつつあります。過疎化が進む地域の中にあっては地域の絆を深め活性化するためには無くてはならない事ばかりです。

以上のことを踏まえて、式見小学校の旧式見中学校への移転について陳情いたします。

2 陳情項目

式見小学校を旧式見中学校へ移転していただきますようお願いいたします。

【賛同団体】

長崎市立式見小学校 PTA

会長

式見小学校区青少年育成協議会

会長

式見文化協会

会長